

科目名	ボランティア 1							年度	2025
英語科目名	Volunteer-1							学期	通年
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	実習
担当教員	三山慶人/藤田麻友美		教員の実務経験	無	実務経験の職種		教員		
【科目の目的】 ボランティア活動を通じて1つの団体に社会貢献し、様々な人とのコミュニケーションを通して人間力を向上させる。思いやりある社会人として、社会や地域に貢献することで喜びを得る。									
【科目の概要】 社会貢献、地域貢献といった体験を通して、自身も社会に関わる喜びを得ていきます。									
【到達目標】 A. 積極的にボランティアに取り組み、1団体に関する社会貢献を経験する。 B. 1団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める。 C. 社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る。									
【授業の注意点】 地域社会と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成、ボランティアの観点から、私語や態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただ参加するだけでなく、社会貢献を前提としたマナーで自覚を持って参加することを求める。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう					レベル1 要努力	
到達目標 A	積極的にボランティアに取り組み、1団体に関する社会貢献を経験する		社会貢献について考えることができる					到達目標Aについてさらなる努力が必要	
到達目標 B	1団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める		様々な人々とのコミュニケーションができる					到達目標Bについてさらなる努力が必要	
到達目標 C	社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る		社会人としての思いやりがある					到達目標Cについてさらなる努力が必要	
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 レジュメ・資料を配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									

試験・課題 30% 試験と課題を総合的に評価する
 レポート 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する
 成果発表 20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ボランティア1			年度	2025
英語表記		Volunteer-1			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	音楽貢献	地域貢献	1 音楽活用	音楽活用の基礎が分かる	3	
			2 地域貢献	地域への影響を理解		
			3 考察活動	貢献方法を探求		
2	ボランティア	志活意義	1 意義理解	ボランティアの意義が分かる	3	
			2 ボランティア	社会的な役割を理解		
			3 参加背景	積極的な参加意欲		
3	SDGs1項目目	持続目標1	1 SDGs1理解	SDGs1の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
4	事例1解析	事例探訪1	1 事例探求	SDGs1の事例を分析	3	
			2 SDGs1事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
5	SDGs2項目目	持続目標2	1 SDGs2理解	SDGs2の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
6	事例2解析	事例探訪2	1 事例探求	SDGs2の事例を分析	3	
			2 SDGs2事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
7	SDGs3項目目	持続目標3	1 SDGs3理解	SDGs3の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
8	事例3分析	事例探訪3	1 事例探求	SDGs3の事例を分析	3	
			2 SDGs3事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
9	SDGs4項目目	持続目標4	1 SDGs4理解	SDGs4の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
10	事例4研究	事例探訪4	1 事例探求	SDGs4の事例を分析	3	
			2 SDGs4事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
11	SDGs5項目目	持続目標5	1 SDGs5理解	SDGs5の背景を把握	3	
			2 具体目標	主要な取り組み理解		
			3 取り組み	関連ニュースを読解		
12	事例5検討	事例探訪5	1 事例探求	SDGs5の事例を分析	3	
			2 SDGs5事例	実践的な活動を理解		
			3 実践検証	成功の要因を議論		
13	実践	実践支援	1 ボランティア	ボランティア活動体験	3	
			2 現場体験	問題解決の実践を知る		
			3 問題解決	自身の役割を自覚		
14	報告	成果共有	1 報告作成	活動の振り返りを行う	3	
			2 体験共有	実績を整理し発表		
			3 振り返り	改善点の提案を行う		
			1 レポート作	レポートの基本構造		

15	レポート	総括報告	2	課題提出	内容の整理・要約技術	3
			3	添削対応	正確な情報の提出	
<p>評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他</p> <p>自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった</p> <p>備考 等</p>						